

灰塚ダムの放流警報局のサイレンとスピーカーの試験を行いました。

灰塚ダムでは放流警報局を、灰塚ダム～上下川と馬洗川の合流点の間に15箇所設置しています。この放流警報局によるアナウンスやサイレンは、川を利用している人（川で遊んだり、魚釣り等をしている人）やこれから川に入ろうとしている人に対して、ダム上流の大雨による急な水位上昇についてお知らせするものです。

このため、毎年大雨が降りやすい時期になる前に、スピーカーやサイレンを試験的に鳴らし、正常に動作することを確認します。

今年は、5月28日（月）の9：00～17：00の間に試験を行いました。試験の方法は、灰塚ダムから1つの警報局毎にアナウンスとサイレンを鳴らし、正常に動作することを確認しながら、下流の警報局へ向かっていきました。

サイレンとスピーカーが正常に動作するよう万全な調整を行いました。

これから、大雨が降りやすい時期になりますので、放流警報局からアナウンスとサイレンが鳴りましたら、川に入らないようにお願いします。

